

東京農業大学が農業体験を通じて網走農業の魅力を発信

< 北海道 >

市町村・集落の名称	網走市
協働の相手（企業や大学等）の名称	東京農業大学生物産業学部（オホーツクキャンパス）
仲介者・コーディネーターの名称	NPO法人グリーンツーリズム・オホーツクセンター
協働のポイント	NPOの事業活動の一つとして、修学旅行生を対象とした農業体験等を支援することは、大学のPRとしても有効。
協働のきっかけ・経緯	NPOでは事業効果を向上させるため、地元の農大に協力を依頼したところ、主旨に賛同した教員2名が参加することになり、個人的な繋がりから大学との繋がりへと発展した。
取組の具体的な内容	ファームインを含めた農業体験等を実施することにより、網走農業の魅力を発信。
農村地域への効果	農業体験を希望する修学旅行等は増加傾向にある。
都市部の主体（企業や大学等）への効果	農作物の作付けを行った学校に対し、インターネットでその後の生育状況をお知らせするなど、学校との繋がりを深めている。また、収穫体験に来た学校にも好評であり、新たな展開が求められている状況。
仲介者等の役割	NPO法人グリーンツーリズム・オホーツクセンターが事業主体である。
今後の課題	農業体験に新たな要素を付加し、より一層楽しい体験となるよう努力している。
関連事業（国・都道府県等）	農村コミュニティ再生・活性化支援事業